

株式会社マウンテック

エコアクション21



環境経営レポート

〔対象期間 2023 年 8 月 1 日～2024 年 7 月 31 日〕

発行日:2024 年 12 月 16 日

改定日:2024 年 12 月 23 日



目次



1. 組織の概要		3
① 事業所名及び代表者氏名		
② 所在地		
③ 環境経営管理責任者氏名及び担当者連絡先		
④ 事業活動の内容		
⑤ 事業の規模		
⑥ 対象範囲		
2. 組織体制		4
3. 環境経営方針		5
4. 環境経営目標		6
5. 環境経営活動計画・評価		7
6. 環境経営目標の実績結果とその評価、 今後の取組内容		8
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価結果 と違反、訴訟等の有無		9
8. 代表者による全体の評価と 見直し・指示		10

1. 組織の概要

① 事業所名及び代表者氏名

会社名 : 株式会社 マウンテック
代表者 : 代表取締役 山田 剛士
電話番号 : 0567-32-1781
FAX : 0567-32-1778

② 所在地

本社・工場 : 愛知県津島市中一色町字神明 20

③ 環境管理

責任者 : 佐藤 確
担当者 : 山田 剛士
電話番号 : 0567-32-1781
FAX : 0567-32-1778

④ 事業活動の内容

・企業様／お客様からの依頼内容に沿った板金・枠組みの製作（各種配電盤、制御盤、操作盤、情報表示盤、監視盤、デスク型操作盤、架台、モニュメントなど）

⑤ 事業規模

法人設立年月日 : 1989 年 5 月 18 日
資本金 : 2,000 万円
従業員 : 27 人（アルバイト、パート：2 名）
（2024 年 7 月現在）
敷地面積 : 4,500 m²
（工場面積 2,000 m²）
事業年度 : 8 月 1 日～翌年 7 月 31 日

⑥ 対象範囲

全組織・全活動

2. 組織体制

会長 山田賢造		環境管理	佐藤(兼任)	環境事務	山田剛士(兼任)
社長 山田剛士		営業・総務課	課長		課長、他 2 名
	工場長 佐藤	技術課	課長		課長、他 3 名
				品質保証 G	他 2 名
		加工課	課長	加工	課長、他 5 名
		組立課	課長	組立	課長、他 10 名

	担当	役割・責任・権限
代表者	山田剛士	・環境方針の策定 ・資源（人員・設備・費用等）の準備 ・代表者による全体の評価と見直し
環境管理 責任者	佐藤 確	・外部からの苦情等の受付 ・環境経営活動レポートの作成 ・環境関連文書及び記録の作成・管理等
部門長	—	・環境経営システムを構築・運用・維持し、その状況を代表者に報告 ・環境経営活動計画の実施状況確認
全従業員	—	・環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性の理解 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加



3. 環境経営方針

環境理念

当社は、板金・枠組み製作の事業活動において、環境に影響する業務があることを認識し、環境経営システムを構築し運用することにより、自主的・積極的に、環境への取組を推進します。

行動指針

1. 当社に適用される環境関連法規制や当社が約束したその他の要求事項を遵守します。
2. 当社の事業活動において、具体的な環境目標及び環境活動計画を定め実施します。
 - ①省エネルギーに取り組み二酸化炭素の排出量を削減します。
 - ②分別の徹底・リサイクルを推進し廃棄物排出量を削減します。
 - ③節水につとめ水の使用量を削減します。
 - ④有害な化学物質の使用量削減に努めます。
 - ⑤品質不良を削減し、環境にやさしい製作に努めます。
 - ⑥社会貢献活動を積極的行います。
3. 本方針を全社員に周知し、環境経営システムの継続的な改善を進めます。

制定日 2018 年 8 月 20 日
株式会社 マウンテック
代表取締役 山田 剛士



4. 環境経営目標

環境経営目標は2020年度(2020年8月～2021年7月)を基準年度とした環境負荷の実績を年度基準として目標を設定しました。

目標項目			単位	基準年度	年度目標		
				2020年度	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	88,289	84,757	83,875	82,992	
			100%	4%削減	5%削減	6%削減	
		kg-CO ₂ ／百万円	254	244	241	239	
			100%	4%削減	5%削減	6%削減	
	電力使用量の削減	kWh	142,929	137,212	135,783	134,353	
			100%	4%削減	5%削減	6%削減	
	ガソリン使用量の削減	L	5,242	5,032	4,980	4,927	
			100%	4%削減	5%削減	6%削減	
	軽油使用量の削減	L	417	400	396	392	
			100%	4%削減	5%削減	6%削減	
	LPGガス使用量の削減	kg	290	278	276	273	
			100%	4%削減	5%削減	6%削減	
灯油使用量の削減	L	3,837	3,684	3,645	3,607		
		100%	4%削減	5%削減	6%削減		
廃棄物の削減	一般廃棄物の削減 (焼却ごみ)	t	0.440	0.422	0.418	0.414	
				4%削減	5%削減	6%削減	
	産業廃棄物の削減	t	168	161	160	158	
			100%	4%削減	5%削減	6%削減	
節水	水使用量の削減	L	495	475	470	465	
			100%	4%削減	5%削減	6%削減	
環境配慮製品	不良品の削減	工程内	件数	925	888	879	870
				100%	4%削減	5%削減	6%削減
		流出	件数	48	46	46	45
					4%削減	5%削減	6%削減
		マニュアル作成	-	書類なし	運営、内容改善	運営、内容改善	運営、内容改善
社会貢献	会社周辺の清掃		件／月	1	1回／月	1回／月	1回／月

※1) 基準年度のCO₂排出量は2018年度調整後排出換算係数:0.452kg-CO₂/kWhを使用する。2020年度の集計結果を基準値に設定

※2020年度売上高 347百万円

※化学物質の使用はありません。

5. 環境経営活動計画・評価

環境経営目標項目		取組内容 (取組の自己チェックを踏まえて)	担当部門 (担当者)	評価※
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	冷暖房管理の徹底 (夏場28度、冬場20度)	全部署	○
		空調機のフィルターを2回／年清掃する		△
		休憩時、不要時の照明の消灯		○
		不使用のOA機器電源OFF		○
		設備の主電源ON時の突入全力削減の徹底	加工課・組立課	○
		設備の不使用时の主電源OFF		○
		コンプレッサーのエアリー漏れの点検		○
		灯油の削減		暖房適正温度管理
	LPGガス削減	ステッカー貼付	営業・総務課	△
		節ガス呼びかけ		○
	ガソリン使用料の削減	エアイドリングストップの徹底	営業・総務課	○
		エコドライブの実施		○
廃棄物の削減	一般廃棄物の削減	分別を徹底する	全部署	○
		コピー用紙の両面使用		○
		資源化促進		○
	産業廃棄物の削減	分別を徹底する	加工課・組立課	○
		資源化促進		○
水使用量の削減		節水表示、節水呼びかけ	全部署	○
		漏水点検		○
不良品の削減 (生産性の向上)		工程内不良品削減活動の推進	技術課・加工課・組立課	△
		流出不良品削減活動の推進		○
		マニュアル作成		○
社会貢献	会社周辺の清掃	会社周辺の清掃実施 (1回／月)	全部署	△

※○：できている
△：一部できている
×：できていない

6. 環境経営目標の実績結果とその評価、今後の取組内容

目標項目 (負荷の自己チェックを踏まえて)		単位	基準年度 2020年度	目標 2023年度	実績 2023年度	目標対比 基準対比	評価 ○×	評価と次年度の取組内容
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	88,289	84,757	84,467	100% 105%	○	電気の使用量についてはあまり変化が見られなかった。 ガソリン: 新型コロナもあけ、顧客訪問の回数の増加や納品などで自社車両を使用したことにより増加した。 軽油: 取り回しがしやすい他の車を優先的に乗るようになったため軽油の使用量が減少した 灯油: 春秋が短く季節が急激に変化するため暖房器具を使用する期間が長くなった
		kg-CO ₂ / 百万円	254	244	244	100% 104%	○	
	電力使用量の削減	kWh	142,929	137,212	132,575	103% 108%	○	
	ガソリン使用量の削減	L	5,242	5,032	5,562	90% 94%	△	
	軽油使用量の削減	L	417	400	240	167% 174%	○	
	LPGガス使用量の削減	kg	290	278	198	140% 147%	○	
	灯油使用量の削減	L	3,837	3,684	4,180	88% 92%	△	
廃棄物の削減	一般廃棄物の削減	t	0.440 ※1	0.422 ※1	0.417 ※1	101% 106%	○	以前まで、スパッタかすは産廃扱いとされていたが、取引業者が代わってから製鉄原料の一部となるため無償引き取りしてもらえるようになったため減少している。
	産業廃棄物の削減	t	168	161	137	117% 123%	○	
節水	水使用量の削減	m ³	495	475	464	102% 107%	○	特になし
(労働生産性の向上)	工程内不良品削減活動の推進	件数	925	888	875	101% 106%	○	削減目標の掲示、不良対策書の回覧
	流出不良品削減活動の推進	件数	48 ※1	46	38	121% 126%	○	削減目標の掲示、不良対策書の回覧
	マニュアル作成	-	なし	運営、内容改善	済	-	○	工程ごと作成対象マニュアル製作済
社会貢献	会社周辺の清掃	件/月	データなし	1回/月	12.0 集計	-	○	特になし

※1: 基準値を2020年8月1日～2021年7月31日の集計値とする。

※基準年度のCO₂排出量は2018年度調整後排出換算係数: 0.452kg-CO₂/kWhを使用する。

※2023年度売上高 389百万円

※評価基準(目標対比)100%以上は○、80%以上～100%未満は△、80%未満は×とする

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価結果と違反、訴訟等の有無

7) 当社に適用となる環境関連法規等		
適用法令等		順守評価
廃棄物処理法	廃棄物の適正分別と保管場所の確保	遵守
	産業廃棄物の適正処理（収集運搬、処理業者への委託）	
	産業廃棄物管理表（マニフェスト）の交付と期間内処理の確認	
	管理票交付状況の県知事への年度報告（電子マニフェストの為不要）	
騒音規制法	騒音発生特定施設の届出（7.5kw未満～3.75kw以上） プレス機、シャーリング、コンプレッサー 市街化調整区域 昼間 60dB	遵守
振動規制法	振動発生特定施設の届出 プレス機、シャーリング、コンプレッサー 市街化調整区域 昼間 65dB	遵守
浄化槽法	特定行政庁へ設置届出	遵守
	保守点検基準の遵守 保守点検の実施 4回/年	
	法定検査の実施 1回/年	
フロン排出抑制法	簡易点検 4回/年	遵守
愛知県民の生活環境 保全条例	自動車の駐停車時のアイドリングストップ及び社員教育義務 500㎡以上の駐車場利用者への周知	遵守
家電リサイクル法	使用済特定家電の引取業者への適正な引渡し	遵守
自動車リサイクル法	使用済自動車の引取業者への適正な引渡し	遵守

環境関連法規等の遵守状況評価の結果違反はありませんでした。
なお、過去3年間で環境に関する苦情、関係当局からの指摘・訴訟はありませんでした

順守評価日：2024年1月6日
評価確者： 山田 剛士



8. 代表者による評価と見直し

実施日時	2024 年 12 月 13 日	出席者	山田剛士(代表取締役社長)
場所	本社		佐藤確(工場長)
資料・データ等	環境活動レポートと各種文書記録		
①法規制等の遵守状況 遵守されている			
②苦情を含む外部利害関係者からの関連情報 ありません			
③環境パフォーマンス、環境目的・目標の達成状況 各種環境負荷の削減に対し、項目毎の削減目標を設定し取り組んだ。今年度も生産量の増加があったが、全体として二酸化炭素の削減、売上原単位の削減も多少ではあるが目標を達成できた。また、コロナ禍もあけ、客先への訪問回数が増加し、自社車両を使用していることでガソリン使用量の増加が見られた。灯油の使用量は昨年に引き続き増えてしまった。			
④是正処置及び予防処置の状況 目標値の設定について実績値、活動実態を見ながら適切な、身の丈にあった目標値の設定に努めたい。			
⑤事故・緊急事態発生時の対応状況 対応はありません。			
⑥当社の環境システムに影響する、法規制などを含む社内外の環境状況の変化 特に変化はありません。			
⑥環境システムの継続的改善に係る提案 今の体制を変更せず、活動を継続し取り組む。			
⑦環境方針、環境目的・目標の変更の必要性をはじめ、当社の環境システムに係る要素の変更の必要性 目標値の設定について実績値、活動実態を見ながら適切な、身の丈にあった目標値の設定に努めたい。			

社長コメント 数値としてまとめた結果から、観察や改善を行った結果が数値として把握することができました。削減に至っていない項目に対しては、結果の妥当性と問題要因を導きだし、新たに改善対策に取り組み進めていきます。 今後も丁寧に観察し、見直しや改善に取り組んでいきます。

